### サクラバ設計様

# 店舗兼住宅に関するわたしどもの希望

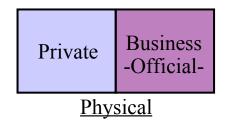
2009年11月16日

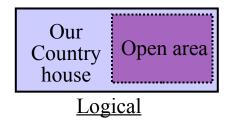
Nasubi & Tomato



# 店舗兼住宅は、わたしたち夫婦が自ら快適と感じる生活スタイルを在郷のエリア で追求する、そのベースとなる場である。

○店舗側は、わたしたちのBusiness (official)の場として、住宅というPrivateな場とは物理的に峻別されるが、コンセプト(論理的)上、店舗は、わたしたちの"生活スタイルの一部を切り取って、開放する空間"である。





- ○わたしたち夫婦の「快適」とは手軽・便利であることではなく、むしろ不便で額に汗をかく、 ということ(パーマカルチャを追求)であり、店舗兼住宅は、それを体現する環境のひとつ である。
- ○店舗兼住宅は、集落や土地から浮かび上がって、なにかを誇示するものではなく、その 景観の一員として溶けこんでいるものである。
- ○わたしたちの田舎暮らしとともに進化するものであって、竣工時は未完の完成品であって 良い。

# 2. コンセプト

- ◯論理的に店舗は"生活スタイルの一部を切り取って、開放する空間"
  - ⇒店舗と住宅との一体設計。将来の完全リタイア後は、分離壁を取り除き、店舗側が Privateの主空間となるような構想。
  - ⇒投資上、店舗側を厚くし、住居側はコスト抑制。
- ○パーマカルチャを体現する環境のひとつ
  - ⇒井戸の復活、薪ストーブ導入、雨水利用、風呂湯等の太陽熱利用、街灯照明の新エネルギー・LED照明利用など、循環型環境の体現
  - ⇒一部は店舗兼住宅建設に合わせて導入し、一部は、移住後、数年をかけて自己実現する。(その区分は別途ご相談)
  - ⇒土地全体利用計画や構想を支える家づくり
- ●集落や土地に溶け込む
  - ⇒"古しくみえる、新しい家"。え、あんたたち、家を新築したんじゃないのと言われるが、 見るべき人が見ればうなるような家。可能であれば、古材・廃材を再用。
- ●未完の完成品
  - ⇒設計内容、外・内装ともにシンプルであることを旨とし、入居後、数年をかけて工夫を 重ねていく「余白」のある家。
- ○バリアフリー
  - ⇒駐車場×1 of 5、通路、ゲストルーム、トイレ・洗面所(店舗側)をバリアフリー設計。

## 3. 土地全体の利用計画(案)

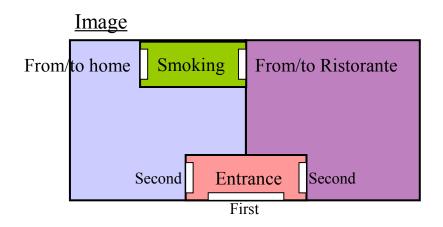
- 1) 建屋等 店舗兼住宅 納屋・農工具置き場 州羊舎 中第舎 連製・屋 連製・屋 連場 通道
- 2) ガーデン等キッチンガーデンハーブガーデン山羊採草場
- 3) 再興計画 松の木のオブジェ化 果樹の存続、または植え替え 井戸の再生 庭木の扱い 笹竹との共生



#### 1) 共用

#### 玄関、喫煙室

- ・玄関:二重玄関とし、一重目が共用、二重目は店舗と住宅で分離
- ・喫煙室:店舗側・住宅側双方に扉。2-3人利用。換気扇レベル。
- ※共用目的は、スペースの有効利用=コスト抑制



#### 2) 店舗

<u>ゲストスペース(8-10坪)、厨房(4-5坪)、トイレ、洗面所</u>

- ●ゲストスペースの仕様
  - •20席規模
  - ・天井を高くして、開放的な窓
- ※厨房・住宅部等は通常の天井高で十分
- ・床は板張り
- ・テラス席は設けたいが、別途相談
- ・内壁に本棚、C&S棚、飾り棚を設ける
- ※2,000冊の蔵書と120客のC&Sを展示・利用できるようにしたいが、スペース上、困難だったり、 空間利用上、圧迫感がでるようならば、季節や月ごとにセレクションするなどの工夫をする。
- ●厨房の仕様
  - ・醗酵室を設ける。(半~1坪)
  - ・衛生と作業効率を重視した設計
  - 食器棚スペースに工夫が必要(相当量あるため)
- ●トイレ、洗面台の仕様
  - バリアフリー
    - ※利用日数や規模を考えると、合併浄化槽は、人槽で充分では思われますが、いかがでしょうか。
- ●冷•暖房
  - •要空調
  - •薪ストーブ

#### 3) 住宅

<u>キッチン・居間(10-12畳)、寝室(8-10畳)、和室(8畳)、トイレ、風呂・洗面所</u>

- ●キッチン・居間の仕様
  - キッチンは、最小限のものでよい。
    - ※本来は、厨房と共用したいスペース。ただ、プライベートで訪ねてくる客人等のための湯沸しや 簡単な調理スペースは必要。いまどきのシステムキッチンは不要。
    - ※水場、ガス台、食器棚(さすがにゲスト用の食器と共用はしない)、小型冷蔵冷凍庫、オーブン等
  - 居間も将来構想上、最小限であってよい。
    - ※開店時は、わたしたちは店舗に居る。閉店時もわたしたちの住空間の基本は店舗側にある。
    - ※本棚をそなえつける

# 

#### ●寝室の仕様

- 板張り洋間。
- たんすとブランケットの収納をそなえつけ(収納部を含めると10畳?)
- ・ベッドは畳型のものとし、スペースを抑制する。

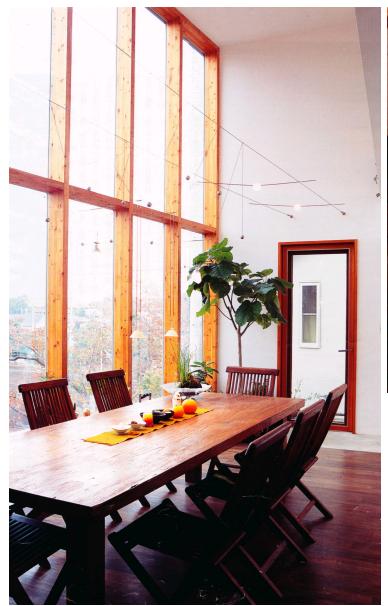
- 3) 住宅
  - <u>キッチン・居間(10-12畳)、寝室(8畳)、和室(8畳)、トイレ、風呂・洗面所</u>
  - ●和室の仕様
    - ・和室は、客間として利用し、通常利用はしない。
    - 押入れをそなえつける
    - •たんすは、現在利用のもの(H195×W110×D60)を持ち込み、そのスペースを 板張りで用意する。
  - ●トイレ、風呂・洗面所
    - ・将来構想を考えると、トイレは店舗部側のバリアフリーのものがメインとなる ため通常の仕様のものでよい。
    - ・風呂・洗濯スペースについては、バリアフリーとする。風呂は、システムバスではなく、ヒバ風呂など、自然のものにしたい。
  - ●冷•暖房
    - •空調装置は不要
    - •FFストーブ
- 4) その他
  - ●神棚、仏壇等については、別途相談

# 参考)厨房機器類

白紙に近い状態ですが、現状、厨房機器として考えたいもの一式は以下のとおりです。

ガス台 ガスオーブン パスタマシン 冷凍庫(CAS) 冷蔵庫(CAS) ワインクーラー 食器乾燥 フードプロセッサ コーヒーミル 鍋・パン、調理器具類

# (参考)





<店舗部の広く開放的な窓イメージ>



<テラスのイメージ:手作りも可能>

# (参考)



<店舗部の食器・本棚イメージ>



<機能と衛生重視の厨房イメージ>